

平成21年度 第3回定例社会教育委員会議事録（議事要旨）

1 開催日時 平成21年9月18日（金）午後2時～4時

2 開催場所 浦安市健康センター 地下1階 第2会議室

3 出席者

（委員）

舟田委員長、杉山副委員長、小池委員、和田委員、井上委員、中尾委員、工藤真由美委員、宮本委員

（事務局）

教育次長、生涯学習部長、生涯学習部次長、生涯学習部副参事（運動公園施設整備担当）、生涯学習課長、視聴覚ライブラリー館長、青少年センター所長、市民スポーツ課長、市民スポーツ課ゆめ半島千葉国体推進室長、中央公民館長、堀江公民館長、富岡公民館長、美浜公民館長、当代島公民館長、日の出公民館長、中央図書館長、生涯学習課副主幹、同生涯学習係

4 議題

（1）前回会議内容の確認

（2）協議事項

1）社会教育関係団体の認定について（3件）

（3）報告事項

1）社会教育関係団体の解散の報告について

2）平成21年度浦安市成人式の開催について

3）浦安市公民館文化祭について

4）浦安スポーツフェア2009開催要項について

5）第19回東京ベイ浦安シティマラソン大会の開催について

6）第40回関東空手道選手権大会開催（ゆめ半島千葉国体空手道競技リハーサル大会）兼第64回国民体育大会関東ブロック大会報告について

（4）その他

1）浦安市青少年海外派遣選考委員の推薦について

2）葛南地方社会教育連絡協議会視察研修について

3）家庭教育フォーラムの開催について

4）市民教養講座の開催について

5）平成21年度 社会教育委員視察研修について

6）次回会議日程について

5 議事概要及び会議経過

開会前に、前回欠席であった新任の委員の委嘱状の交付及び自己紹介を行った。

（1）前回会議内容の確認

平成21年度第2回定例社会教育委員会議事録（議事要旨）の内容について、生涯学習課長から以下のとおり訂正し、了承された。

（生涯学習課長）青少年交流活動センターについて、認定を受けると使用料の減免を受けられるかとの質問に対し、減免の対象ではないと回答したが、実際は青少年団体の利用については無料であることを確認したので訂正する。

(2) 協議事項

1) 社会教育関係団体の認定について(3件)

前回会議で保留とした「REVE URAYASU JUNIOR」及び新たに申請のあった2団体について、生涯学習課長より概要を説明し、「REVE URAYASU JUNIOR」「富岡健康マージャンクラブ」「リップス・ビューティーズ」の認定を承認した。

委員からの質問及び意見は、次のとおりである。

REVE URAYASU JUNIOR

はじめに、事務局で確認した事項について生涯学習課長より報告した。

(意見) 認定基準はクリアしており、こうした団体も13団体が既に認定を受けているので、問題はないかと思う。しかし、都合のつく範囲で監督が指導するということが、指導者が常にいないとチームの方向感や、スポーツの楽しさや協調性、一緒にやっていくということについてどうなのか。単に集まってやるという統制のとれない状況が起きうると思う。こうした状況がやむを得ないのであれば、それを代替するコーチなどをしっかりつけていただいて、指導の方向感がぶれないようにしていただきたい。

(回答) 認定にあたって、今の意見を付けるということでしょうか。

(事務局) 付けさせていただく。

(意見) なるべく講師料を安くして、どんな人でも練習できるような体制にしていきたい。要望として伝えてほしい。

富岡健康マージャンクラブ

(意見) 麻雀という誤解を招きやすいと感じる。お金を賭けないとあるが、これをどう監督しているのか。公的な施設の中で、こうした活動を行うのは不適切ではないかを感じる。

(意見) 日本健康麻雀協会が1988年に設立されており、会長は表彰も受けている。賭けない、飲まない、吸わないをスローガンに、健康づくり、生きがいづくり、仲間づくりとして行っている。そうした全国規模の団体があって取り組んでいるものであり、一部の地域の活動ということではないようである。高齢になるとなかなか集まる機会がないことを考えると、なかなか良い活動なのかと思う。

(意見) 公的な社会教育施設で行われることがどうなのか。自治会館等の他の施設を利用することは考えていないのかと感じる。

(質問) 活動状況についてはどうか。

(回答) 月に2回、定期的に富岡公民館で活動している団体である。人数は会議室が満員になるほどで、男女問わず50~70代の方が盛況に活動している。麻雀という媒体ではあるが、中高年の交流が目的であると考えている。

(質問) 防音状態はどうか。

(回答) 夏場は開けてしまうと音が漏れるが、ドアを閉めて他の利用者に迷惑がかからないようにご利用いただいている。

(回答) 美浜公民館では、毎週土曜日に、やはり50~70代の男女問わず多くの方が活動している。麻雀を媒体に中高年の仲間づくりを行っていると認識している。

リップス・ビューティーズ

(質問) サタデー・ボーイズのように、地域の子どもへの英語指導など、地域に役立つような活動はしているのか。

(回答) 現在はそのような活動は行っていない。今後は、新たに日本語の絵本や童話を英訳する学習を行いたいとのことである。

(意見) 会費も安く、社会教育関係団体としてふさわしいと感じる。

(3) 報告事項

1) 社会教育関係団体の解散の報告について

生涯学習課長より報告した。

2) 平成21年度浦安市成人式の開催について

生涯学習課長より報告した。

委員からの質問及び意見は、次のとおりである。

(質問) 実行委員会議での検討内容はどのようなことか。

(回答) これまでに6回の会議を開き、テーマの選定、希望する会場等を決定した。現在は当日の式典内容及び記念品の仕様等について会議を進めている。式典までに計10回の会議を予定している。

(質問) 経費についてはどの程度か。

(回答) 予算で700万円弱である。主なものは参加者の入場料で、1000人以上の割引価格を適用している。

(質問) ディズニーランドで開催することにより参加率が高いと聞いているが、どの程度か。他市では3～4割程度のところもある。

(回答) 昨年度は72.3%であり、7割程度で推移している。文化会館で開催していた頃は5割程度であるので、ディズニーランドで開催する効果というのはあるかと思う。

(質問) 市外者については、以前に市内に住んでいたことが前提だが、参加希望があればすべて受け入れているのか。

(回答) 事前の申し込みにより対応し、すべて受け入れている。

(意見) 非常に良いことだと思う。転出者は受け入れない自治体もある。参加率については、千代田区ではホテルで開催しても4.5割に止まっている。

(質問) 新成人は晴れ着を着替えてからディズニーランドで遊ぶのか。

(回答) 近年は式典の後にホテルなどで同窓会が行われることが多いようであり、そのまま同窓会に行くことが多いように聞いている。

(質問) 実行委員に男性が少ないが、応募してこないのか。

(回答) 毎年女性の方が多い。今年は10人中3人が男性だが、以前は1人の年もあった。女性の方がこういうことに関心が高いのかと思う。

3) 浦安市公民館文化祭について

中央公民館長より報告した。

委員からの質問及び意見は、次のとおりである。

(質問) インフルエンザの感染拡大防止のため、学校によっては文化祭の中止などの対応をせざるをえなくなっている。人が多く集まるので、なにか対応策は講じているか。

(回答) 現在も掲示や消毒液の設置により対応しているが、さらに来館者に呼びかけるなどして対応してまいりたい。

(回答) 現在は開催の予定であるが、今後、感染拡大の状況が変化すれば、市全体での対応が出てくる可能性も考えられる。

(意見) 中止もあり得るということは、事前に周知徹底しておいた方がよいと思う。

(意見) 来る人には掲示などで対応するしかないが、参加団体については

何らかのガイドラインを出すことが可能ではないか。こうした場合は極力参加しないでもらうという、最低限のガイドラインを出してはどうか。

(回答) 今後検討し、対応したい。

(質問) マスクの配布などはできないか。

(回答) 配布できる分のが用意できるかなどもある。今後相談していく。

(質問) 中央公民館と日の出公民館の日程が重なっているが、調整はできなかったのか。

(回答) 日程については、実行委員会で調整して決定したものである。

4) 浦安スポーツフェア2009開催要項について

市民スポーツ課長より報告した。

委員からの質問及び意見は、次のとおりである。

(質問) 参加者はどの程度か。

(回答) 去年は約2万7千人、一昨年は約2万3千人の参加があった。

5) 第19回東京ベイ浦安シティマラソン大会の開催について

市民スポーツ課長より報告した。

委員からの質問及び意見は、次のとおりである。

(質問) 以前から学生も参加料を取っているのか。無料でもよいのではないか。

(回答) 当初から小中学生を含めて参加料を徴収している。

(質問) 参加料に見合うような記念品などをもらえるのではないか。

(回答) 記念品としてTシャツをお渡ししている。費用としては参加料を超えるものである。

(質問) 子どもというのは徹底して守ってあげてよいと思う。その分は一般の参加者から徴収し、学生には無料でTシャツをあげてもよいのではないか。高校生だとしても、参加料を取ることに抵抗感がある。

(質問) 3000円を3500円にしたのはなぜか。

(回答) コース上の警備等の経費が年々嵩んでおり、受益者負担の観点から参加料を上げたものである。

(質問) 他市と比べてどうか。

(回答) 近隣の状況も見て値上げの検討を行った。近隣については、当市よりも高い状況である。

(質問) 市内の方はみんな参加できた方がよい。優先申し込みによって、市民が申し込めば全員参加できるようになるのか。

(回答) 基本的には市民はすべて参加できるようにしたいと考えているので、市民を先行して申し込みを受ける。その後は市外者も含めての申し込みになるので、定員を見て対応することになる。

(質問) 市民だけで定員になったら、市外者は受けつけないのか。

(回答) 定員に達すれば、申し込みできないようになる。

(質問) 市民だけということもあり得るのか。

(回答) 市民だけで定員が埋まることはないと考えている。昨年度はハーフマラソンで3606人中629人、10kmで2513人中438人、3kmで1455人中1281人が市民であった。

(意見) 市の税収で運営している事業なので、市民と市外者とで値上げ率を変えるなど、市民へのサービスがあってもよいのではないかと思う。

(質問) 以前に雪で中止になったことがあったが、それについてはどうか。

(回答) 前々回は雪により中止となった。これを受け、中止のマニュアルを作成した。

- 6) 第40回関東空手道選手権大会開催(ゆめ半島千葉国体空手道競技リハーサル大会)兼第64回国民体育大会関東ブロック大会報告について

市民スポーツ課ゆめ半島千葉国体推進室長より報告した。

委員からの質問及び意見は、次のとおりである。

(質問) 一般の見学者も多くいたのか。

(回答) 空手道関係者の参加も多かったが、一般の方も制限せずに見ていただいた。当日は体育館のプールも開いており、ソフトボールやテニスの大会も開催されていたが、空手道大会ではおおむね1500名程度の来場者があったと思われる。

(4) その他

- 1) 浦安市青少年海外派遣選考委員の推薦について
協議により、宮本委員を推薦することとした。
- 2) 葛南地方社会教育連絡協議会視察研修について
事務局より、概要及び参加申し込みについて案内した。
- 3) 家庭教育フォーラムの開催について
事務局より、概要及び参加申し込みについて案内した。
- 4) 市民教養講座の開催について
生涯学習課長より、概要について説明した。
- 5) 平成21年度 社会教育委員視察研修について
生涯学習課長より、概要について説明した。
- 6) 次回会議日程について
事務局より、次回の会議予定について報告した。

以 上